益城町女性活躍推進事業【益城町】

 個別事業費
 781 +PP

 交付金額
 390 +PP

地域の実情と課題

〇職場での住民の平等の意識は、県に比べて高くなっているが、 男性と女性で意識の差は大きくなっている。

〇地方自治法(第202条の3)に基づく審議会等における女性委員割合が、年々、漸減している状況である。

〇町内会長や自治会長や議員等には、まだ、女性が就くことが 少ないという課題がある。

目的•目標

【目的】本町の更なる男女共同参画の推進を図るため、積極的に 発言して参画し、活躍しうる女性リーダー人材を発掘・育成し、各 種委員会・審議会の女性登用率の向上等を目指す。

【目標】全5回セミナー申込者10名のべ参加者50名

事業の特徴

〇"ましき女性みらい塾"という名称で、18歳~50歳代の女性 (町内在住又は町在勤)を対象にセミナー(全5回)を実施した。 〇第4回の講座を、益城町男女共同参画推進月間の公開講座と して、セミナー受講生以外の町内在住、町内在勤の方へ一般募集 行い、町男女共同参画社会推進懇話会の協力の元、開催した。 〇動画に講座を撮ることで、オンラインもしくは後日アーカイブで 視聴できるようにした。

〇講座後に、講師の方と受講者で交流会を数回実施できた。

連携団体

- 〇一般社団法人ウィメンズ・フォーラムくまもと
- 〇益城町男女共同参画社会推進懇話会

事業の効果

〇講座後の交流会を行ったことで、不安や心配ごとの共有を行い、考え方の改善やモチベーションの向上に繋がり、講座終了後も、受講者同士で勉強会の開催や情報共有が行われている。

○オンラインもしくは後日アーカイブで視聴できるようにしたことによって、育児や仕事との両立にも繋がった。

〇セミナー申込者11名のべ参加者52名(アーカイブ視聴も含む)。加えて、第4回は公開講座として一般募集を行い、セミナー受講者と別に19名の参加があった。

今後の課題

〇活躍されている女性の活動内容の周知や、活躍の場を増やせるようサポート、女性ネットワーク強化を行っていく必要がある。

〇病児保育等がもっと活用できれば、参加しやすいという意見もあり、お子さんがいる方や、仕事が忙しい方が受講申込に躊躇しない環境づくり(自宅等で聞きやすい工夫等)も必要である。

〇講座のみで完結せず、さらなる町の発展に繋げるため、講座 や交流会等で出た意見や町で活動されている方の活動内容を関 係課に共有する必要がある。

事業の概要

ましき女性みらい塾

第1回 10月7日

「地域における男女共同参画の未来」

【講師】熊本県立大学総合管理学部 学部長·教授 澤田 道夫氏 18歳~50歳代の女性 (町内在住又は町に通 勤・通学)を対象に募集 をかけ、月に1,2回程 度のセミナー(全5回) を実施



第2回 10月21日

「町の魅力発見!時代を切り開いた 四賢婦人たち」

【講師】齊藤 輝代氏(著述家)

第3回 11月4日 「町に未来の種をまこう」

【講師】下田 円美氏(株式会社 円 代表取締役社長)

【講師】坂本 早苗氏(くまもと女性議員の会初代会長)

第5回 12月16日 修了式 「わたしの一歩が町を変える」宣言

第4回 11月25日

「自分と向き合いEQ(感情の知性)を高めよう」

【講師】山本トースネスみゆき氏 (EQ College主宰)

※ましき女性みらい塾の一環で益城町男女共同参画推進月間の公開講座として住民にも一般募集を行い、ましき女性みらい塾受講生・申込者・益城町男女共同参画社会推進懇話会委員が受講。





